

### 代々木病院の理念

ヒューマニズムにもと  
づく医療・介護の実践

# くらしと健康

発行 医療法人財団 東京勤労者医療会 1部60円  
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-30-7  
TEL 03(3404)7661  
E-mail address yo\_sosiki@tokyo-kinikai.com  
友の会会員は会費に購読料がふくまれています。

## 歩けるようになって 本当に嬉しかった



明るいスタッフが一緒にリハビリに取り組みます



患者さんが少しでも良くなるとうれしいです

## リハビリを受けて8割が自宅退院に

リハビリテーション部  
部長 木藤 素子

リハビリテーション部  
部長 木藤 素子



リハビリを充実させて

代々木病院のある地域は、急性期の病院が多く、逆にリハビリをじっくり受けられる病院が少ないのが特徴です。今、急性期の病院では、長い入院ができません、脳卒中の

回復期病棟は、リハビリを集中的に行う病棟です。障害者病棟でも、透析をやりながら、リハビリに取り組んでいる患者さんもあります。

また、在宅の患者さんが入院した時に、低下した動作の改善のために、リハビリを行うこともあります。

具体的には、歩く動作、食べる動作、コミュニケーション能力、食べる能力などへアプローチしていきます。

代々木病院でリハビリ

脳卒中や骨折が多い

リハビリとは、病气や怪我から起こった障害や、生活の不自由に對し、色々な職種の人が関わり、患者さんの抱える問題を解決していくことです。

そのような病气でも、2〜3週間で転院しなければなりません。

その中で、リハビリ室では、専門職(理学療法士PT、作業療法士OT、言語聴覚士SS T)による訓練が行われ、生活に必要な能力を獲得する役割を果たしています。

患者さんの声

林 桂英さん  
(リン ケイエイ)  
(81歳女性)

脳梗塞になって、リハビリのために、代々木病院に入院しました。

初めは、リハビリもどう進むかわからず不安でした。しかし、丁寧に患者さんの話を聞いたうえで、患者さんの言いなりではなく、きちんと言うことは言っている職員の姿を見て、代々木病院を信頼することができ、安心してリハビリを受けることができました。



積み木をつんだりすることで、手の機能訓練を行う林さん

まならない状態でしたが、おかげさまで、歩けるようになった。手も硬直したように動かすのが、簡単な調理もできるようになった。

また、代々木病院のリハビリは、職員が明るくてとてもいいです。患者さんは、入院してきた時は、表情が暗いですが、リハビリをはじめると、1週間もすると、みんな生き生きして明るくなってきます。リハビリの効果だと思います。リハビリの効果だと思います。私も入院してきた時は、1人で立つこともできません。

訓練して初めて歩けた時には本当にうれしかったです。指導も適切で言う通りに頑張ると、うまく歩けるようになりました。やはり自己流ではうまくいかないと思います。もうすぐ退院です。一人で自立して暮らせるように頑張りたいと思っています。

を受けられる方に多い疾患は、脳卒中や骨折です。しかし肺炎や心不全でも、病気で体力が低下し、廃用症候群といって、筋力が低下したり、歩行の能力が低下したりする症状もリハビリの対象になります。

患者さんの喜びは  
スタッフの励み

入院した時には、起き上がるにも介助が必要だった患者さんが、退院時は歩いて帰れるようになったことも多いです。ひとりでトイレができるようになったり、言葉の障害

のあった患者さんが話せるようになったりすると、担当していてもやりがいを感じます。また、患者さんに喜んでもらえるのと、私たちもとてもうれしです。

割はご自宅に退院されます。これからも、医師、看護師、医療ソーシャルワーカーと協力して、患者さんがより良くなって家に帰れるように、頑張っていきたいと思えます。

### 健康まつり2012

入場無料

日時 10月13日(土)

正午〜午後3時 小雨決行

場所 代々木病院

企画 くじ引き、各種模擬店、包丁とぎ、体力・健康測定など(内容は変更追加があります)

主催 健康まつり実行委員会

### 千駄の萱

税と社会保障の一体改革は、消費税率引き上げだけが先行して国会で成立した。原発再稼働

反対の声が官邸前をほじめ国じゅうで響いている中で、である。足をすくわれた様で口惜しい▼さて「改革」案を見ると基本的な考え方に「自助、共助及び公助が最も適切に組み合わせられるように留意しつつ」とある。何か変だ、自助が一番になっている。社会保障とこの言葉がどうにもなじまない▼広辞苑第六版を開いてみたら「じじよ【自助】①自分で自分の身を助けること。他人に依頼せず、自分の力で自分の向上・発展を遂げること②略」とあった。そうだ、自助の意味を無理やり社会保障の考え方の冒頭に、押し込もうとしている政府こそ問題があるのだ▼憲法25条が規定する生存権は、能力に応じて負担し必要に応じて給付を受けるという原則を守ってこそ、保障されるもの▼自助を一番に据えて国の責任を放棄しながら、「広く国民が受益する社会保障の財源はあらゆる世代が広く公平に分かち合う観点」をかざして消費税増税を強行した罪は深い▼国民はもう黙ってはいないぞ。(み)